



ゴミ焼却炉向け耐塩素・耐腐食合金「EGNIS(イグニス)」

新報国マテリアル

焼却炉部品、長寿命化

新報国マテリアルが手がけるゴミ焼却炉向け耐塩素・耐腐食合金「EGNIS(イグニス)」は、600~1000度Cの高温で塩素ガスや溶融塩が発生する過酷な環境下で、優れた耐腐食性を発揮する。焼却炉部品として一般的

な耐熱鋼(SCH鋼)と比べ、4倍以上の長寿命化を実現。部品交換の削減による発電効率の向上や鉄資源の節約に寄与する。現在十数施設で試験が進行中で、産業廃棄物処理業者などに採用を働きかける。

日刊
THE NIKKAN
工業
KOGYO SHIMBUN
新聞

第2部

5月31日水曜日

2023年(令和5年)

埼玉県特集